

## 各地でリレー選考 会と地区選手権

11月6日に長野県松本市で開催される全日本リレーオリエンテーリング選手権大会に向けて、各都道府県において、選考会への参加呼びかけと選考会が続々と開催されている。

まず、はやくも静岡県は8月7日富士市で開催、1コースで代表の座を競った。

## 雨にもめげず愛知県

8月21日に開催された愛知県選手権兼全日本リレー選考会はあいにくの雨の中で開催された。東日本大震災による電力不足に配慮し自動車製造に関連する企業が木金休みを9月末まで続けるとしたため、関係者の多い愛知県では日曜日開催に、はたして多くの県民が参加できるか心配された。

よく使っている鬼久保ふれあい広場が新城市の行事のため使えず、安城市の野外センターを会場にして開催されたが、逆に新鮮味のあるコースとなった。

参加者は懸念されたとおり若干減ったものの休暇を取って参加した方もみえた。また標高500mの高度に加え、猛暑はピークを越え、さらに雨のため、朝は若干肌寒さを感じるほどの適温に恵まれた。

## 首都圏では合同開催

9月4日には東京都、埼玉県、神奈川県、千葉県が合同で、秩父で開催した。東京は東京都選手権も兼ねる。総合優勝を競ってきた首都圏のそうそうたる顔がそろった。

しかし、台風の余波で雨の波状攻撃を受け、沢は川のようになったが、悪条件を撃破し、競った。

## パーク0関西・滋賀大会で 選考会

京都府と滋賀県は9月11日に開催されるパーク0 ツア滋賀大会で選考会を実施した。暑さがぶりかえり、猛暑の中を奮闘した。

大阪府は9月11日の関西パーク0 ツア滋賀大会と8月21日の大阪OLC合宿2日目のレースを最重要に、他の公認大会なども参考にして選考する。

石川県は9月11日に加賀海岸で選考会を実施した。

(小野 盛光)

## 夏場に鍛える

大学クラブでは、今年も夏合宿やシリーズの練習会を開催し、競技力向上・新人の育成とクラブ員相互の親睦を図った。

インカレミドルリレーで活躍した東大は今年も東大夏場所を開催。7月31日から3日間の練習会を皮切りに9月6日までの6日間の日程を終えた。丘陵地帯から公園まで変化に富んだトレインで鍛えた。また、関東の多くの大学が参加した。

早稲田大学は8月9日から11日夏の3日間練習を千葉・東京・埼玉とトレインを移動しながら実施

愛知県では金沢大学が8月19日から21日、WOC2005トレインを利用して合宿。

さらに立命館大学が9月半ば、相模女子大は9月下旬に実施予定とつづく。

名古屋大学と椋山女学園は合同で8月12日～15日八ヶ岳山麓で実施し、インカレロングへの強化を図った。

(小野 盛光)

## 光るスタートチャイマー

神奈川県の大場隆夫さんの作成している小型で高精度のスタートチャイマーはすでに多くのクラブで活躍中であ

るが、今回同じサイズでLED付きのスタートチャイマーを開発した。

超高輝度の2色LEDを4個使用して、予鈴は赤で停止を競技者に明示し、本鈴は青を発光し、GOサイン。

難聴者対応、ナイトO、住宅地などで音を控えたい場合などに有効な機能が付いた。価格は3万5千円。

今まで購入した同タイプのスタートチャイマーの改造も可能。

予鈴（10秒前、3・2・1）では赤



スタートで青



(小野 盛光)